

バスラ日誌（5月13日）

1 最近連絡班の中で、ここに来た頃の緊張感をもう一度思い出して、基本・基礎を徹底しようと話をして

いるところである。派遣されてから約4ヶ月が過ぎ、業務にも慣れ、相互に他の者の業務を実施すること

もできるようになり、業務要領にも、日常の生活においても余裕が持てるようになってきたと思う。

余裕

を持つことは良いことだと思うが、そこに気の緩みがあってはならない。しかし、最近交互にボカをして、

反省しているところである。通信手段の常時携行、警報発令時の対応、情報の共有、その他、小さなこと

で小さなミスが重なっているの、気持ちを引き締めなければならないと思っている。

師団長が移動する時、自ら小銃を携行することには驚かなくなった。副師団長も小銃を携行されていた

し、休憩時にも身体から拳銃、弾倉を離そうとはされなかった。今回のサマワ訪問時にも師団長は、いつ

ものように小銃を携行されたが、ウェポンチェックの際、基礎動作を確行し、薬室の点検の際は、副官の

に確認をさせた。警護員を3名もつけていながら、自らも小銃を携行するのは、いざという

時のことを真剣に考えているからだと思う。当然、小銃の取扱いにも習熟されていることが点検動作を見

てもわかった。若い頃、演習時に小銃がじゃまだと思い、拳銃装備者を羨ましく思ったが、今、イラクに

来て、師団長以下が小銃を携行しているのに、自分だけ拳銃で恥ずかしく思うし、小銃装備者を羨



スミッティLO日々業務報告(5月13日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2 特記事項	(1) 本日未明サマワ市内PJOC付近において発生した銃撃事案に関し重点的に情報収集を実施 (2) TFMCO・英POLAD・AMTG2COがサマワ宿営地を訪問、群長・業支隊長・政策アドバイザー等と会談を実施
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマワ市内の治安情勢、デモ関連情報、英豪軍の情勢判断、PJOC付近における銃撃事案関連情報、ヒドル付近におけるIED事案関連情報等 (2) 各種業務調整等 TFMCO・英POLAD・AMTG2COサマワ宿営地訪問関連(本日)、明日以降の豪軍支援要請関連、サマワ宿営地訪問関連(15日)、整備関連、英軍からの依頼事項(質問)関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE1: 豪軍(小火器)0800~1800 RANGE2: 英軍(30mmGUN)0800~1400